

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

新しい人の流れを生み出す「しごと」創生プロジェクト

2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道枝幸郡枝幸町

3 地域再生計画の区域

北海道枝幸郡枝幸町の全域

4 地域再生計画の目標

4-1 地方創生の実現における構造的な課題

本町は、子どもから高齢者、競技者などの幅広い世代が、スポーツを楽しみ関わりながら健康に暮らせるよう、スポーツ振興と健康・体力づくりを推進している。これらを効果的に推進するためには、本町の特色あるスポーツと地域資源を活かしたスポーツ合宿を核とする交流人口の拡大が、新しい人の流れを生み出すために、大きな役割を果たすことは認識されていたが、指導者・施設・機器・情報が適切に配備・運営された一元的な受入体制が整備・確保されていないことに加え、二次交通対策など不利なアクセス条件も相まって、持続可能な合宿誘致マネジメントには至っていない。

4-2 地方創生として目指す将来像

本町は、平成18年に合併した北海道北東部に位置する道内で9番目に広い地域である。この広大な自然環境とオホーツク海が育む、豊かな水産資源を背景にした漁業、水産加工業や農業が基幹産業となっている。人口は8,400人で、合併時から10年間で約1,500人が減少し、高齢人口は平成25年に3割を超え、急速に高齢化が進んでいる。そのため、総合戦略に掲げる「産業経営基盤の安定強化」を基本姿勢にした、安定的な労働力人口の確保や人口構造の若返りを図るためには、新しい人の流れを創り、雇用の場の拡大・創出によって、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたり活力あるまちを維持していく戦略的な取り組みが必要である。

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
スポーツ合宿等受 入者数	0人	0人	200人	800人
指導者等の雇用者 数	0人	1人	2人	3人
特定健診受診率	27.50%	2.50%	5.00%	5.00%

	KPI増加分の累 計
スポーツ合宿等受 入者数	1,000人
指導者等の雇用者 数	6人
特定健診受診率	12.50%

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

特色あるスポーツ資源を軸にスポーツ合宿による交流促進を図るため、官民協働によるスポーツ合宿の一元的な受入体制を整備するとともに、スポーツ交流事業の企画・実施、地域資源を活用した各種プログラムの造成、トレーニング機器等の導入など、継続的に発展・マネジメントできる受入環境を整備する。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

枝幸町

② 事業の名称：スポーツ交流と健康づくりが新しい人の流れを生み出す「しごと」創生事業

③ 事業の内容

特色あるスポーツ資源の「フットサル」と「アームレスリング」を軸にスポーツ合宿による交流促進を図るため、総合型地域スポーツクラブ、関係団体等と連携し、外部人材の活用とインターンシップを通じた指導者の確保・育成による体制整備を柱に、官民協働によるスポーツ合宿の一元的な受入体制を整備するとともに、スポーツ交流事業の企画・実施（着地型合宿等）、地域資源を活用した通年的な競技力アップ・健康づくり・ヘルスツーリズムプログラムの造成、トレーニング機器等の導入、受入拠点となる総合体育館の内部改修によるフィットネスエリア新設及びトレーニングルーム拡大によって、継続的に発展・マネジメントできる受入環境を整備する。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

魅力的な「着地型スポーツ合宿」や「競技力アップ・健康づくり・ヘルスツーリズム」等のトータルマネジメントにより自主財源を確保する。また、指導者を確保し、町など各団体が実施する健康づくり対策を受託し、徐々に総合型地域スポーツクラブに移行するなど、自立した運営を目指す。

【官民協働】

総合型地域スポーツクラブが、合宿等の一元的な受入窓口となり、町、体育協会、各スポーツ団体、観光協会、宿泊・交通事業者等、各分野の関係者が連携したスポーツ交流事業等を企画・実施し、総合的な受入環境の構築と自立した事業運営に取り組む。

【政策間連携】

スポーツ振興と健康・体力づくりを効果的に推進する本事業は、交流人口の拡大による「しごと」の創生に加え、交流促進とUIターンの加速による新しい人の流れから若い世代の定住を促進し、町の経済を支える産業の安定的な労働力の確保や観光消費額の拡大など、地域経済全体に効果を発揮する。

【地域間連携】

宗谷定住自立圏共生ビジョンのスポーツ合宿誘致促進事業により稚内市を中心とした管内町村の広域的な受入体制の充実を図り、宗谷への中長期型合宿誘致の促進と、北海道健康マイレージ事業との連携による地域の健康づくり意識の高揚と、北海道全体での健康寿

命の延伸を目指す。

【その他の先導性】

将来的には、本事業で造成するヘルスツーリズム商品が、「オホーツク枝幸DMO」（H32設立予定）による着地型観光の主力として、さらなる交流人口の拡大と地域での滞在時間や観光消費額の拡大に寄与し、地域の「稼ぐ力」の底上げと地域経済の好循環から地方創生を実現する。

⑤ 重要業績評価指標（KPI）及び目標年月

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
スポーツ合宿等受入者数	0人	0人	200人	800人
指導者等の雇用者数	0人	1人	2人	3人
特定健診受診率	27.50%	2.50%	5.00%	5.00%

	KPI増加分の累計
スポーツ合宿等受入者数	1,000人
指導者等の雇用者数	6人
特定健診受診率	12.50%

⑥ 評価の方法、時期及び体制

【検証方法】

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を企画政策課が取りまとめる。

【外部組織の参画者】

総合戦略有識者会議や議会の関与を得ながら検証結果報告をまと

める。

【検証結果の公表の方法】

必要に応じて事業手法の見直しや総合戦略の改訂など、最大限の効果が発揮できるよう反映させる。検証結果は毎年度、ホームページで公表する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

- ・ 第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 41,850千円

⑧ 事業実施期間

地域再生計画認定の日から平成32年3月31日（3ヵ年度）

⑨ その他必要な事項

特になし

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 健康マイレージ事業

事業概要：北海道健康マイレージ事業を基本にしながら、町内協賛企業を拡大し、地域資源を活用した独自のインセンティブ付与により「健康づくり」に対する町民の意識向上を図る。

実施主体：枝幸町

事業期間：平成29年度～

6 計画期間

地域再生計画認定の日から平成32年3月31日

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況にかかる評価の手法

【検証方法】

毎年度、3月末時点の KPI の達成状況を企画政策課が取りまとめる。

【外部組織の参画者】

総合戦略有識者会議や議会の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。

7-2 目標の達成状況にかかる評価の時期及び評価を行う内容

【数値目標】

	事業開始前 (現時点)	平成29年度 増加分 (1年目)	平成30年度 増加分 (2年目)	平成31年度 増加分 (3年目)
スポーツ合宿等受入者数	0人	0人	200人	800人
指導者等の雇用者数	0人	1人	2人	3人
特定健診受診率	27.50%	2.50%	5.00%	5.00%

	KPI増加分の累計
スポーツ合宿等受入者数	1,000人
指導者等の雇用者数	6人
特定健診受診率	12.50%

7-3 目標の達成状況にかかる評価の公表の手法

毎年度検証終了後、枝幸町が速やかにホームページ等で公表する。